

日時	2023年5月12日（金）16:00～18:00
会場	KSIパートナーズ法律特許事務所 会議室 http://ksilawpat.jp/access/
内容	<p>KSI知財セミナー第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 2023年5月12日（金）16:00～18:00 ・セミナーⅠ 16:00～17:00 <p>「進歩性についての裁判例の検討」 弁理士 鈴木 守</p> <p>【概要】 進歩性の判断に際して引用文献からどのような発明を認定するのか、ということの一つのテーマです。引用文献の記載を上位概念化して発明を認定してはならないとしたクリックホールの裁判例と、引用文献の記載を分離して発明を認定してはならないとしたセルフレジの裁判例について解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーⅡ 17:00～18:00 <p>「技術情報の視点からの営業秘密 -知財戦略の幅を広げるために- 第1回 近年の営業秘密侵害事件、特に営業秘密の流入リスクについて」 弁理士 石本 貴幸</p> <p>【概要】 知的財産には特許等の権利化だけでなく秘匿化も含まれ、知財戦略として秘匿化も十分に考慮に入れることで、自社利益に貢献するより適切な知財戦略・戦術となり得ます。そのためには、知財専門家として営業秘密についての知見が必要であり、営業秘密の流出リスクについては多くの方が認識されていますが、流入リスクについてはどうでしょう。そこで、第1回として、近年発生している営業秘密侵害事件による営業秘密の流入リスクについて解説します。</p>
主催	KSIパートナーズ法律特許事務所 http://ksilawpat.jp/
参加費	無料
お申し込み・問い合わせ	<p>件名を「KSI知財セミナー（第1回）申し込み」として、下記メールアドレスにお送りください。</p> <p>本文には、参加者の「お名前」「所属」を記載してください。</p> <p>E-mail: patent@ksilawpat.jp</p> <p>※会場の都合上、8名にて締め切らせていただきます。</p>